

交渉情報	NO.98	日本郵便信越支社 総務・人事部
JP労組信越地方本部	2016年5月19日	添付資料:6枚

飛散性アスベストが発見された施設の劣化対策工事について

日本郵便信越支社総務・人事部長は、本日（5月19日）「飛散性アスベストが発見された施設の劣化対策工事」について地方本部に説明してきました。

標記概要については、（中央交渉情報号外4月28日関連）で周知されていますが、信越においても局舎劣化対応工事に伴う石綿（アスベスト）事前調査の結果、飛散性アスベストの含有が判明したことから関係郵便局、除去工事方針及びスケジュールについて情報提供があったものです。

1. 関係郵便局

長岡郵便局・村上郵便局

2. 工事期間

長岡郵便局

（現在実施している空調、トイレ等の工事と合わせながら時期を決定し、来年3月10日までに行う）

村上郵便局

（工事期間、作業工程については、請負業者と相談し決定）

3. 工事個所

長岡郵便局 第1階段室（地下1階から屋上までの階段）

村上郵便局 1階から2階への階段

階段の裏（防音対策）に張り付いているアスベストを特殊な工具でそぎ落とす

地本は、社員の健康・安全が第一であり、国の安全基準に基づいた工事を確実に実施することを前提に、具体的な安全確保対策について質しました。

会社は、除去作業を行うエリアを仮囲い及びシートで完全に区画し、更に区画エリア内を常時負圧に保ち、除去したアスベストが作業エリア外に流出しないよう工事を実施（別紙図1参照）するとしています。

実際の工事にあたっては工事業者と綿密な事前打ち合わせを行い、安全の確保及び騒音対策等を含め、業務運行に支障をきたさないよう必要な対策（資材置き場の確保・エレベーター使用等）を行い、対象郵便局へ指導徹底を行うことを確認しています。

また飛散性アスベストの社員への安全性を担保することから、半年に一回程度の気中濃度測定を行うとし、社員の不安払拭のため丁寧な労使説明と情報提供、社員周知を確認しています。

【労使対応】 地本への情報提供
単局窓口